

登録団体概要書

(令和8年2月作成)

(ふりがな)	とくていひえいりかつどうほうじん かがわしにあどぼくぎじゅつしやきょうどうくらぶ		
団体名	特定非営利活動法人 香川シニア土木技術者協働クラブ		
代表者職・氏名	理事長 松岡正己		
主たる事務所の所在地	〒760-0062 香川県高松市天神前11番28号 三幸第二ビル2階201号		
連絡先等	電話	080-8631-1213	FAX
	e-mail	kscecch30@gmail.com	
	ホームページ	http://kscecch30.jp/	
法人設立年月	2018年6月	正会員数	20人
活動目的 (定款に記載された目的)	この法人は、香川県下の経験豊富なシニア土木技術者をインターネット上の共通広場に集結し、各人の保有技術の維持継承向上を目指すとともに当法人の目的を達成するために協働する。 技術者集団の経験知識を使い香川県下のインフラ整備及び防災活動を通じて安全安心の社会の形成・維持管理に寄与することを目的とする。		
主たる活動分野	(1)まちづくりの推進を図る活動 (2)環境の保全を図る活動 (3)災害救援活動 (4)情報化社会の発展を図る活動 (5)経済活動の活性化を図る活動 (6)職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動		
活動状況	主な活動	①一般の方にも興味を持てるホームページを維持管理する ②建設分野関係者とのヒヤリングを再開し、当NPOが活躍出来る事業分野を洗い出し取り組む(高松市、西讃自治体、建設関係者等) ③調査や防災に活躍が期待されるドローン技術向上の為、定期的にドローン飛行訓練を実施すると共に県下の防災活動に参加する ④香川県下の経済活動活性化、まちづくりの賑わい創出に寄与する	
	活動地域	香川県	
	活動頻度	都度	
	過去の事業実績	①事業の主軸としてドローンを活用したインフラ整備・防災対策の具体的提案を県・地方自治体や建設及び防災分野に提案してきた。 ②色々な分野に活躍が期待されるドローン操作維持向上の為に飛行訓練を継続実施した。2020年11月4日から実施 香川県飯田運動広場 2020年(8回) 2021年(16回) 2022年(13回) 2023年(8回) 2024年(10回) 2025年(9回 現在迄) 計64回 ③香川県防災士会と防災活用の目的でドローン協働飛行訓練を実施した ④技術力維持向上の為に各種研修及び見学会を実施した。	
今後の活動方針	①引き続きドローンを活用した具体的事業を県・地方自治体や建設及び防災分野に提案実践する ②会員のドローン操作維持向上の為に飛行訓練を継続実施すると共に各種団体との事業協働を計りドローン活用の重要性を広めたい ③ドローンを活用した防災事業に関係機関と協働し取り組む ④技術力維持向上の為に各種研修及び見学会を実施する		
県民へのPR	土木事業は主に官庁・民間企業内部で計画実施されるため一般の県民には馴染みが少ないのが現状である。我々のNPOはシニアが主体となってドローンを活用して県下のインフラ整備及び防災に寄与する事によって建設分野を積極的に宣伝支援していきたい。		

(注1) 団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(令和8年2月作成)

団体名 特定非営利活動法人 香川シニア土木技術者協働クラブ

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
<p>広く県民を対象とするNPO活動を行っていること</p>	<p>我々の法人は発足時は主にシニア土木技術者で構成しており身体的負荷の高い事業は取り組み難いのが実状で、近年色々な事業で取り組まれているドローンを我々の活動の中核事業とすべく2020年11月から県の飯田運動広場を使用して飛行訓練を実施してきました。</p> <p>近年活動を理解して戴ける一般会員も増え現在まで継続して飛行訓練を実施し2025年度末で計64回 ドローン資格者も4人となり色々な事業に取り組める体制になりました。</p> <p>シニア土木技術者として建設分野での色々な悩みを相談・解決すると共にドローンを活用したインフラ整備及び防災対策事業を通じ県下の安心安全に寄与したいと考えています。</p>
<p>より公益性の高いNPO活動を行っていること</p>	<p>我々の活動分野は以下の通りです。(1)まちづくりの推進を図る活動 (2)環境の保全を図る活動 (3)災害救援活動 (4)情報化社会の発展を図る活動 (5)経済活動の活性化を図る活動 (6)職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動</p> <p>現在主に取り組んでいるのは(3)災害救援活動 (4)情報化社会の発展を図る活動です。</p> <p>(3)災害救援活動 ではドローンを活用した防災活動特に発災時に役に立つ為に会員の操作技術向上と他防災機関との様な協働が出来るかについて平常時の取り組みを考えています。</p> <p>(4)情報化社会の発展を図る活動 について色々な分野に活用できるドローンの有効利用と発災時に役に立つ高機能ドローンの整備について取り組みたいと思います。</p>
<p>活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること</p>	<p>シニア土木技術者以外の方の参加も有り継続的に取り組んでいるドローン飛行訓練や他の防災機関との協働を通じ我々の活動が色々な団体や住民に少しずつですが理解されていると感じています。</p> <p>最近では観光振興や景観保全等にドローンを活用出来ないかとのニーズも有り更に色々な活動を計画・実施して行きたいと思っています。</p> <p>それらの事業を通じ発足時の重要テーマの「シニアの遣り甲斐創出」も計りたいと思います。</p>

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。